

学校関係者評価書

今年度の生徒・保護者アンケート集計結果では、11の質問のうち、「学校生活は楽しく充実している」、「学校行事が充実している」の2項目で、生徒・保護者とも9割以上が「十分だと思う」「まあまあそう思う」と答えていました。特に学校行事では、半数以上の生徒が「十分だと思う」と答えている。今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、学校行事の中止や縮小が相次ぐ中で、生徒達は例年とは異なる体育祭や合唱コンクールに一生懸命取り組んでくれました。「開催してくれてありがとうございました。」という3年生実行委員長の言葉もあったと聞いています。次年度の教育課程編成においても、充実した学校行事の実現に向けて工夫改善を重ねてもらいたいと考えます。

学習面に関しては次年度の大きな課題だと思われます。保護者アンケート集計結果において「授業は楽しく分かりやすい」の項目で、「十分だと思う」「まあまあそう思う」という回答は、昨年度より増加したとはいえ7割にとどまっており、学習面で不安を抱えている保護者の方が多いことが読みとれ、「家庭学習の定着」の数値が、改善されないことも課題の一つであると思われます。

そこで、次年度は、本校の研究主題を「ICT機器を活用した教育活動の工夫」となっていることから、さいたま市GIGAスクール構想が推進されていく中で、ICT機器を効果的に活用した教育活動の工夫に全校を挙げて取り組むことにより、子どもたちの社会を生き抜く力を育み、子どもたちの可能性を広げることができればと思います。また、今年度作成されました学習コンテンツの活用等が進むことにより、少しでも家庭学習の定着につながればとも考えております。

本来であれば、学校に来校いただく機会を多く設定し、生徒達が日々元気に活動している様子を参観できればと思うところでしたが、新型コロナウイルスの影響のため、学校からの情報発信が十分でなかったことが残念です。今後も学校だよりや学年・学級だより、学校ホームページ等で、学校の様子を伝えていただければと思います。